

核兵器なき世界に向けて平和集会開催！ 「核兵器廃絶」「世界の恒久平和実現」

戦後73年が経過し、戦争を知らない世代が大多数を占める中、戦争を風化させない為の重要な取り組みとして連合平和行動を展開している。

本年、8月6日（月）ヒロシマに原爆が投下された日に合わせて石川県教育会館において平和集会、市内繁華街でピース・ウオークを開催した。

集会では、南議長挨拶に始まり、来賓として盛本芳久石川県議会議員に連帯の挨拶を受けた。その後、戦争の悲惨さ、平和の大切さをアニメーション「消えさらに傷あと、火の海大阪」を上映し、平和を守るために自ら行動することの重要性を再認識した。



集会後は参加組合員と家族、約300名が市内繁華街でピース・ウオークを行い、「核兵器の廃絶」「戦争のない世界」「世

界の恒久平和」の実現に向けて道行く人々にアピールしながら行進した。

西日本豪雨災害義援金カンパ活動実施！

かなざわ地協は8月8日（水）夕方18時より、西日本豪雨災害の復興支援として香



林坊大和前で「義援金カンパ」の募金活動を行った。

豪雨災害から約一ヶ月が経過したものの、被災地の中には復興が遅れている地域もあり、まだ行方不明者もいる。

一日も早い、生活の復旧に向けた取り組みが求められている。義援金カンパ活動で集められた募金は、連合本部を通して被災地へと送られる。



盛本芳久県議会議員

2018平和行動in沖縄

“戦争の実相を語り継ぎ、運動の継続で恒久平和を実現する”を目的とした「2018 平和行動 in 沖縄」に、私は連合石川の一員として、参加をさせていただきました。

6月23日、太平洋戦争末期の沖縄戦などの犠牲者を追悼する「慰霊の日」には、浦添市民体育館にて、フリージャーナリストである屋良朝博氏による「沖縄基地問題について」の基調講演を含む「2018 平和オキナワ集会」が開催されました。また、翌日は「辺野古」「嘉手納」「普天間」へ実際に足を運び、そこに住む沖縄県民の生の声を聞くことができました。

今回の平和行動を通して私は沖縄の基地問題、あるいは日本の平和について、ひとりの「当事者」として向き合うようになったことができました。

戦後、日本は武器を持たない代わりに、アメリカに守ってもらう約束をしました。そして現在、米軍専用施設の約70%が国土面積約0.6%の沖縄に集中しています。戦後73年、日本が享受する平和と繁栄は沖縄の犠牲の上に成り立っていると断言しても過言ではありません。

先日の米朝首脳会談では「東アジアの緊張緩和に向けた動き」が示されました。この会談を安易に評価することはできま



せんが、平和を求める大きな流れの中で、20年以上も前に合意した辺野古移設が最良の方法であるのかは疑問です。

沖縄の基地問題は沖縄県だけの問題ではなく、日本の問題です。国民全員で沖縄の基地の現状や日米安全保障体制の在り方を真摯に考えましょう。

内田 恵介（全日通労組）

海洋資源学習会「地引き網体験」

食とみどり、水を守るいしかねネットワークは7月28日（土）海洋資源学習会として「地引き網体験」を羽咋市柴垣海岸において実施した。



かなざわ地協から組合員・家族95名（内小人45名）が参加し地引き網を体験した。

砂浜に引きあげた網の中に入ってきた魚について地元の漁



師が種類について説明した。

大漁とまでは行かなかったものの、参加した家族は収穫した魚を持ち帰った。

今後の日程

●東日本大震災写真パネル展

日時 8月25日(土) 10:00

場所 金沢駅もてなしドーム

●第10回幹事会

日時 8月30日(木) 18:30

場所 フレンドパーク石川4F

●第11回幹事会

日時 9月10日(月) 14:00

場所 湯涌温泉「湯の出」

●障害者フライングディスク大会

日時 9月15日(土) 9:00

場所 津幡運動公園

●連合石川拡大執行委員会

日時 9月20日(木) 14:30

場所 七尾和倉温泉

●無料法律相談会

日時 9月22日(土) 13:00

場所 フレンドパーク石川7F

愛のエコキャップ運動 キャップ回収実績

	8月10日現在
回収重量	14,124,770g
Co2削減	44,493kg
ワクチン数	7,042.1人分